

も
へ
じ

令和七年度足立区登録文化財…P1 「伊古宇」の尼僧…P3
収蔵資料展…P4 博物館40周年のロゴマークができました…P4

足立史談

第698号

2026年4月15日
足立区立郷土博物館内
足立史談編集局
〒120-0001
東京都足立区大谷田5-20-1
TEL 03-3620-9393
FAX 03-5697-6562



【1】高橋廣湖「春秋野径図屏風」

はい、文化財係です
令和七年度足立区登録文化財
新たな登録文化財が決まりました



足立区文化財保護審議会の答申を受け、足立区教育委員会は令和八年三月十一日に表の通り新たな文化財を告示しました。今回は、これらの文化財について簡単に紹介いたします。

【1】高橋廣湖「春秋野径図屏風」 登録有形文化財（絵画）

高橋廣湖（たかはしこうこ・一八七五～一九一三）は、岡倉天心にも実力を高く評価された画家です。経緯は不明ですが、千住の人々が廣湖を支援する「芳廣会」（ほうこうかい）を組織しており、千住の人々にあつく支持されました。本作は千住に伝来しており、そうした背景を物語っています。

本作は、早春の田舎道を供の小僧を連れて歩く女性たちの図（右扇）と、農家の前を帰る母子の図（左扇）が描かれており、女性を中心に据えた情景が精緻に描き込まれた良作です。

名倉和子氏旧蔵
郷土博物館所蔵
（参考）「足立史談」五九七号
平成二十九年企画展図録『高橋廣湖・千住に愛された日本画家』

【2】清水圭明「四季花鳥図屏風」 登録有形文化財（絵画）

江戸時代後期から、千住橋戸町を拠点に活動した清水圭明（しみずけいめい・一八〇一～没年未詳）による六曲一双押絵貼屏風。

本作は、濃密な色彩と描写による四季の花鳥図で、琳派の酒井抱一が創始した十二カ月を一図ずつ描く様式を用いています。キジやウズラ、ホトトギスなどが美しく描かれています。

千住河原町 中島家旧蔵
郷土博物館所蔵

【3】村越其栄「天神図」 登録有形文化財（絵画）

村越其栄（むらこしきえい）は、



【2】村越其栄「天神図」